

2020年度 第3回関私教協幹事校会議事録

1. 日時 2020年11月16日(月) 18:30~19:55

2. 形態 Zoom 会議

3. 出席者

【幹事】山崎 準二(学習院大学・事務局長)、児玉 佳一(大東文化大学・事務局次長)、
松田 哲(流通経済大学・事務局次長)、齋藤 智志、渡辺 恵(杏林大学)、高瀬 幸恵、
(桜美林大学)、鈴木 隆弘(高千穂大学)、小澤 貴史(拓殖大学)、岡明 秀忠、鞍馬 裕美
(明治学院大学)、鈴木 芳明(跡見学園女子大学)、鈴木 樹、森 慎二(鎌倉女子大学)、
片岡 祥二、鈴木 美岐子(共栄大学)、佐々木 竜太(清和大学短期大学部)

【事務担当】兼重 淑恵(学習院大学)

【オブザーバー】眞田 克典、大島 真夫、勝山 洋美、常盤 朋子(東京理科大学)

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

- ・第1部会：新型コロナウイルスによる教育実習への影響に関するアンケート調査を11月末までに実施。
翌年2月上旬に報告とりまとめ予定。
- ・第3部会：12月に予定していた新メンバーを含めた研究会合実施は、翌年2月実施に変更となった。
- ・第4部会：10月31日に第2回部会をオンライン形式で実施し、6校の短大から報告があり、情報交換を行った。
- ・第5部会：今年度の教員採用試験に関する諸問題をテーマとして、第3回研究部会を12月23日にオンラインにて実施予定。事前参加登録を案内・募集中。
- ・第6部会：11月6日に部会を開催し、活動内容と今後の予定を検討した。まずは、これまで収集してきたハラスメント問題に関する資料の整理と分析を行い、基礎資料作りをすることとなった。あわせてインタビュー調査実施に向けての取り組みも検討していくこととなった。
- ・第7部会：11月18日に部会を開催し、コロナ禍の中での各大学の対応状況について情報交換を行う予定で準備中。

○地区の活動について

- ・千葉・茨城地域部会：8月に予定されていた研究懇談会は中止としたが、総会はメール審議により行った。翌年2月予定の研究会をオンライン形態で開催できるよう計画中。
- ・神奈川・山梨地域部会：例年2月土曜日に実施している研究会の開催に向けて準備中。
- ・北部地域部会：9月に実施した研究会に引き続いて、第2回研究会を翌年2月に実施するよう計画中である。

(2) 次期幹事校へのアプローチについて

前回の幹事校会において確認した東京 A 地区および東京 B 地区の新幹事校選出への内諾打診をお願いした担当幹事より、東京 A 地区に関しては国立音楽大より内諾が得られたこと、東京 B 地区に関しては打診連絡中であることの報告がなされた。

また、山崎事務局長より、すでに新幹事校は決まっているが、新幹事が未定の東京 C 地区 2 校、神奈川・山梨地域について、今年度で退任する幹事校幹事に選出・内諾の打診を行っていただきたいことの依頼がなされた。

なお、新幹事校・幹事は、例年、翌年 1 月の幹事校会にオブザーバー参加していただくため、それまでに確認の上、事務局へ連絡願いたい旨、あわせて依頼がなされた。

[審議事項]

(1) 2020 年度研究懇話会について

岡明研究部長より、具体的計画（最終案）資料に基づいて提案説明が行われ、審議の上、承認された。

技術的な問題等については、今後、参加申込者数の推移を勘案して、事務局長及び次長、研究部正副部長による会議で検討・判断し、幹事の方々に必要な対応に関して連絡・依頼することとなった。また、『会報』に記録を掲載する関係上、録画を行うことについての確認があり、あわせて承認された。

(2) 第 4 回以降の幹事校会について

山崎事務局長より、次のように提案が行われ、審議の上、決定された。

第 4 回：2021 年 1 月 25 日（月）18：30～（Zoom 形態）

第 5 回：2021 年 2 月 22 日（月）18：30～（Zoom 形態）

第 6 回：2021 年 3 月 22 日（月）（今後のコロナ状況に対応して時間・形態を決定していきたい）

なお、例年どおり、1 月幹事校会より新幹事のオブザーバー参加し、2 月幹事校会において次年度の役割分担を決定していくことの説明があった。

【配付資料】

資料 1：2021 年度 関私教協役員大学担当表

資料 2：ブレイクアウトルームでの司会のお願い（案）

以 上